

令和元年度末の汚水処理人口普及状況について

本県の令和元年度末の汚水処理人口普及状況について、全国との比較資料を含めて公表します。本県の令和元年度末汚水処理人口普及率は97.2%で、都道府県順位は前年度と同じ全国第8位、東海・北陸地区では前年度と同じ第1位でした。

1 汚水処理人口普及率について（資料1参照）

- 本県の令和元年度末の汚水処理人口は約102.2万人となり、汚水処理人口普及率は97.2%で、平成30年度末から0.4ポイントの増加となった。
（全国平均は91.7%で、平成30年度末から0.3ポイントの増加）
- 都道府県順位は前年度と同じ全国第8位、東海・北陸地区では前年度と同じ第1位となった。

2 下水道処理人口普及率について（資料1参照）

- 本県の令和元年度末の下水道処理人口は約90万3千人となり、下水道処理人口普及率は85.9%で、平成30年度末から0.6ポイントの増加となった。
（全国平均は79.7%で、平成30年度末から0.4ポイントの増加）
- 都道府県順位は前年度と同じ全国第8位、東海・北陸地区では前年度と同じ第1位となった。

（用語の解説）

- 1 汚水処理人口普及率：総人口に対して下水道、農業集落排水施設等、合併処理浄化槽、コミュニティ・プラント*の汚水処理施設を利用することができる人口の割合

$$\text{汚水処理人口普及率(\%)} = \frac{\text{下水道・農村下水道処理区域内人口} + \text{コプラ・合併処理浄化槽による処理人口}}{\text{住民基本台帳人口(令和2年3月31日現在)}} \times 100$$

- 2 下水道処理人口普及率：総人口に対して下水道を利用することができる人口の割合

$$\text{下水道処理人口普及率(\%)} = \frac{\text{国土交通省所管下水道処理区域内人口}}{\text{住民基本台帳人口(令和2年3月31日現在)}} \times 100$$

*コミュニティ・プラント：下水道計画区域以外の新規に開発される住宅地や、既存の農山漁村の小集落を対象とする小規模な汚水処理施設のこと。

全国の汚水処理及び下水道処理人口普及状況

資料1

(1) 都道府県別汚水処理人口普及状況

令和元年度末

順位	都道府県名	普及率 %	前年		東海・北 陸順位
			順位	普及率	
1	東京都	99.8	1	99.8	
2	滋賀県	98.9	3	98.7	
3	兵庫県	98.9	2	98.9	
4	京都府	98.4	4	98.2	
5	神奈川県	98.1	5	98.1	
6	長野県	98.1	6	98.0	
7	大阪府	98.0	7	97.9	
8	富山県	97.2	8	96.8	1
9	福井県	96.4	9	96.1	2
10	北海道	95.7	10	95.5	
11	鳥取県	94.8	12	94.1	
12	石川県	94.4	11	94.2	3
13	山形県	93.1	14	92.6	
14	福岡県	93.0	13	92.6	
15	岐阜県	92.9	15	92.4	4
16	埼玉県	92.8	16	92.2	
17	宮城県	92.3	17	91.8	
18	愛知県	91.4	18	91.0	5
19	奈良県	89.3	19	89.9	
20	千葉県	89.1	20	88.6	
21	広島県	88.8	21	88.4	
22	新潟県	88.3	22	87.8	
23	秋田県	88.0	23	87.4	
24	栃木県	87.7	26	87.0	
25	山口県	87.5	24	87.2	
26	熊本県	87.4	25	87.0	
27	岡山県	87.3	27	86.9	
28	宮崎県	87.1	29	85.9	
29	沖縄県	86.4	28	85.6	
30	三重県	86.0	30	85.3	6
31	茨城県	85.6	31	84.8	
32	佐賀県	84.7	32	83.8	
33	山梨県	83.8	33	83.2	
34	福島県	83.7	34	82.8	
35	岩手県	82.6	35	81.6	
36	静岡県	82.2	36	81.4	7
37	鹿児島県	81.9	38	81.1	
38	群馬県	81.8	37	81.3	
39	長崎県	81.7	39	80.9	
40	島根県	81.3	40	80.6	
41	青森県	80.1	41	80.0	
42	愛媛県	80.0	42	79.2	
43	香川県	78.8	43	77.7	
44	大分県	77.7	44	76.9	
45	高知県	74.6	45	73.8	
46	和歌山県	66.0	46	65.1	
47	徳島県	63.4	47	61.8	
	全国平均	91.7		91.4	

(2) 都道府県別下水道処理人口普及状況

令和元年度末

順位	都道府県名	普及率 %	前年		東海・北 陸順位
			順位	普及率	
1	東京都	99.6	1	99.6	
2	神奈川県	96.9	2	96.8	
3	大阪府	96.2	3	96.0	
4	京都府	94.9	4	94.7	
5	兵庫県	93.3	5	93.2	
6	北海道	91.4	6	91.2	
7	滋賀県	91.1	7	90.2	
8	富山県	85.9	8	85.3	1
9	石川県	84.3	9	84.0	2
10	長野県	84.1	10	83.8	
11	福岡県	82.6	11	82.1	
12	宮城県	82.5	12	81.6	
13	埼玉県	81.9	13	81.2	
14	奈良県	81.2	14	80.7	
15	福井県	80.9	15	80.3	3
16	愛知県	79.3	16	78.7	4
17	山形県	77.6	17	77.0	
18	岐阜県	76.8	18	76.4	5
19	新潟県	76.4	19	75.7	
20	広島県	75.8	20	75.3	
21	千葉県	75.5	21	74.8	
22	鳥取県	72.3	23	71.5	
23	沖縄県	72.0	22	72.0	
24	熊本県	69.0	24	68.5	
25	岡山県	68.6	25	68.1	
26	栃木県	67.9	26	67.1	
27	山口県	66.8	28	66.2	
28	山梨県	66.6	27	66.7	
29	秋田県	66.2	29	65.5	
30	静岡県	63.9	30	63.5	6
31	長崎県	63.2	31	62.7	
32	茨城県	63.0	32	62.4	
33	佐賀県	62.0	33	61.1	
34	青森県	61.0	34	60.5	
35	岩手県	60.7	35	59.8	
36	宮崎県	60.4	36	59.8	
37	三重県	55.9	37	54.9	7
38	愛媛県	55.4	38	54.6	
39	群馬県	54.6	39	54.2	
40	大分県	51.5	40	51.1	
41	島根県	49.7	41	49.1	
42	香川県	45.8	42	45.3	
43	鹿児島県	42.4	43	42.3	
44	高知県	40.1	44	39.5	
45	和歌山県	27.9	45	27.9	
46	徳島県	18.4	46	18.1	
	福島県	54.1		53.3	
	全国平均	79.7		79.3	

(注)

・令和元年度調査は、福島県において、東日本大震災の影響により調査不能な市町村(大熊町、双葉町、葛尾村)を除いた値を公表している。

・福島県については、上記市町村以外でも東日本大震災に伴う避難の影響により人口が流動していることに留意する必要がある。

【汚水処理人口普及率】

$$\text{汚水処理人口普及率(\%)} = \frac{\text{下水道・農村下水道処理区域内人口} + \text{コフレ・合併処理浄化槽による処理人口}}{\text{住民基本台帳人口(令和2年3月31日現在)}} \times 100$$

【下水道処理人口普及率】

$$\text{下水道処理人口普及率(\%)} = \frac{\text{国土交通省所管下水道処理区域内人口}}{\text{住民基本台帳人口(令和2年3月31日現在)}} \times 100$$

県内市町村別の汚水処理及び下水道処理人口普及状況

《参考資料》

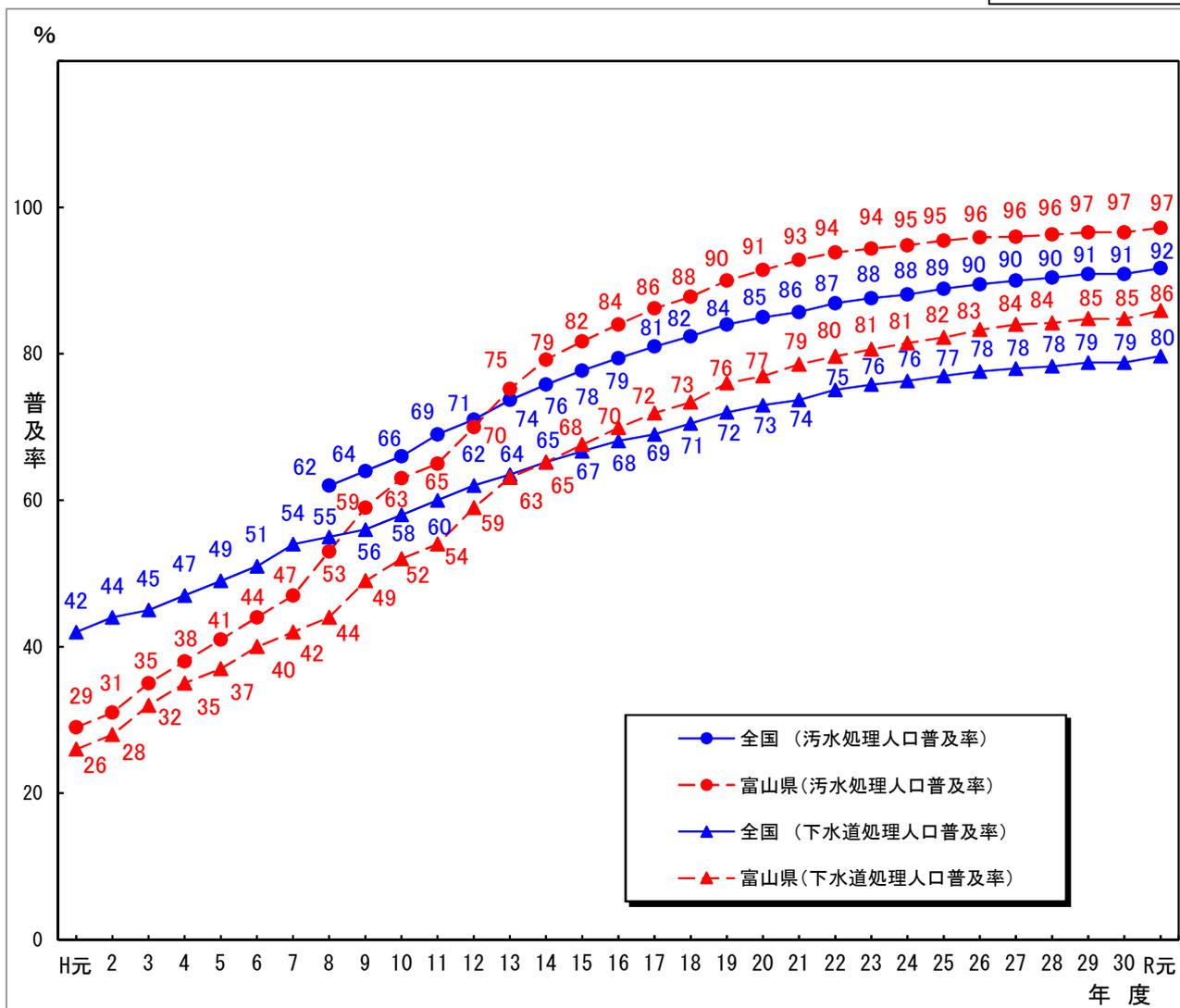
令和元年度末
(単位:千人)

市町村名	行政人口	下水道 処理人口	下水道処理 人口普及率 (%) (())内H30末)	類似施設 処理人口	処理人口合計	汚水処理 人口普及率 (%) (())内H30末)
富山市	414.7	383.7	(92.4) 92.5	27.7	411.3	(99.2) 99.2
高岡市	169.5	156.6	(92.0) 92.3	6.2	162.7	(95.8) 96.0
魚津市	41.5	32.5	(76.0) 78.3	8.1	40.5	(96.7) 97.7
氷見市	46.4	28.3	(60.9) 60.9	14.6	42.9	(91.7) 92.3
滑川市	33.2	26.2	(76.7) 79.1	5.4	31.6	(93.7) 95.4
黒部市	41.0	26.5	(64.0) 64.7	12.7	39.2	(95.1) 95.8
砺波市	48.2	34.2	(68.4) 71.0	9.7	43.9	(89.6) 91.1
小矢部市	29.7	19.3	(63.8) 64.9	6.2	25.5	(84.6) 85.8
南砺市	50.0	43.4	(86.0) 86.7	6.4	49.8	(99.5) 99.6
射水市	92.7	82.2	(88.6) 88.7	10.4	92.6	(99.9) 99.9
市計	966.9	832.8	(85.6) 86.1	107.3	940.2	(96.9) 97.2
舟橋村	3.2	3.2	(100.0) 100.0	0.0	3.2	(100.0) 100.0
上市町	20.2	17.7	(87.2) 87.3	2.3	19.9	(98.6) 98.6
立山町	25.7	21.9	(84.9) 85.4	2.5	24.4	(94.7) 95.1
入善町	24.4	18.2	(74.8) 74.9	6.1	24.4	(100.0) 100.0
朝日町	11.7	9.5	(78.8) 80.8	0.8	10.3	(85.8) 87.4
町村計	85.2	70.5	(82.2) 82.8	11.7	82.2	(96.1) 96.5
合計	1,052.1	903.3	(85.3) 85.9	119.0	1,022.3	(96.8) 97.2

- ・類似施設：農村下水道、コミュニティ・プラント、合併処理浄化槽等
- ・表の数値については、四捨五入を行ったため、合計等が合わないことがある。

■ 汚水処理人口普及率及び下水道処理人口普及率の推移

《参考資料2》



■ 富山県における下水道等の整備状況(令和元年度末)

区分	処理人口(千人)	汚水処理人口普及率(%)
公共下水道及び特定環境保全公共下水道	903.3	85.9
農村下水道	85.9	8.2
コミュニティ・プラント	3.1	0.3
合併処理浄化槽	30.0	2.9
合計	1,022.3	97.2

※処理人口、汚水処理人口普及率は四捨五入を行ったため、合計が合わないことがある。